



発行所 福井県大野郡和泉村 下穴馬 912-02 中竜 912-03

(昭和47年5月1日現在)

Table with population statistics: 村の人口, 出生, 死亡, 転入, 転出, 総人口, 男, 女, 世帯数.

村の面積 332.60 km<sup>2</sup>

今月の目標 梅雨期の保健衛生につとめましょう... 食中毒の多い季節です... 晴天の日は、つとめて寝具など日光消毒をしましょう。

九頭竜ダム湖畔に万本の桜を

万本桜植樹祭を行なう

財団法人「九頭竜万本さくら会」の第一回植樹式が、四月三十日県内外の観光客でにぎわう九頭竜ダム湖畔の万本さくら会館建設予定地で行なわれました。

式には、俳人山口誓子会長をはじめ福井県知事代理の橋本県出納長、電発本社の上野顧問(前電発九頭竜建設所長)ら県内外の来賓約五十名を迎えて未来の桜の名所を夢見て、意義ある植樹祭を行なった。



先に、山口会長が「奥越の秘境九頭竜ダム湖畔を桜でかざりたい」と挨拶続いて橋本出納長が「県内外のご協力を得て、九頭竜ダム周辺を日本一の桜の名所にしたい」と力説、さらに杉本村長が「昭和四十年にダムが完成した当時から、このあたり一体を桜で埋めつくすことが念願でした。また山口先生に会長をお引受けいただき、誠に喜



な。今回は、この記念植樹分を含めて一千本(第一年度分)を植樹したが今年を含め六年がかりで一萬本のさくらを植える計画をしています。

このほか、さくらに関する文献、資料、桜の木で作った民具や民芸品などを展示する「九頭竜万本さくら会館」の建設も計画しています。真心こめてさくら苗を植えられる上から山口誓子会長、橋本県教育長、杉本村長

◇よい歯でよくかみよいからだ



アマゴ二〇万尾を放流

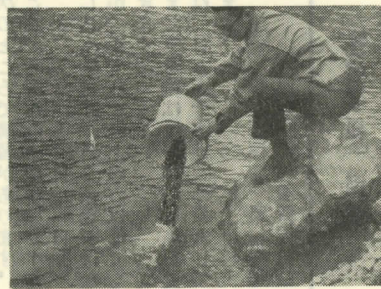
奥越漁業協同組合

奥越漁業協同組合稚苗センター(川合)では、孵化養殖中のアマゴ、ヒメマス、稚魚が約四センチから五センチに生育したので、この程九頭竜ダムなどに放流しました。稚魚は、来春頃には立派に成長するものと期待されながら元気に九頭竜ダムや石徹白川などに泳いで行った。

ことしは、昨年新設の稚苗センターで初めての孵化飼養であったが、心配された冬期間降雪もほとんどなく、初年度としては、ますますの成績であった。同組合では、稚苗センター完成以来県技師の指導のもと、水温、水質、稚魚の生育状況などの記録をとっている。これらを参考に、来年度の計画を検討している。とくに自然水を利用してためるため、雨の日の濁水が卵にも稚魚にも一番悪いので、今年中に地下水利用に切り替える計画もしています。なお、今回アマゴ、ヒメマスの放流

内訳は次のとおりです。

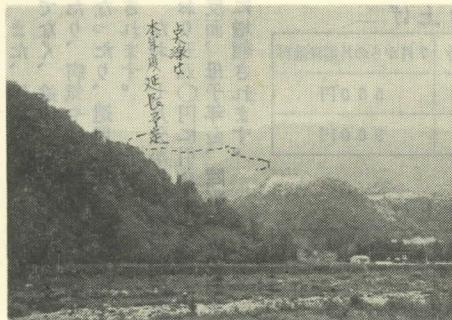
Table showing the breakdown of 200,000 salmon releases: 九頭竜ダム (90,000), 石徹白川水系 (75,000), 大納川水系 (25,000), その他 (6,000), ヒメマス (九頭竜ダム 72,000, 山原、石徹白ダム 8,000, 計 276,000尾).



元気にダムへ泳ぎ込む赤点アマゴ

荒島林道工事に着手

才四年目を迎えた荒島林道も、さらに延長工事八〇〇メートル(既設約二六〇〇メートル)が、このほど着工されました。この荒島林道は、将来荒島東側を経てモツカ平を通り、大野市の真名川ダムを渡り県道大野・墨俣線に通ずることになっています。



荒島林道の遠望

七月上旬完成を

大納小プール着工

かねてから要望されていました大納小学校プールのこの程着工されました。今まで大納小学校にはプールがなく、中竜地区にある一般用プールを間に合わせていましたが、今度、朝日中学校と同じ七コース、二十五メートルプールが業者に発注され、七月十日完成をめざし、いよいよ今夏から使用できる見込みとなりました。大納小の学童らは、「はやくおよぎたいなあ」とプールの話題でいっぱい。一日も早く完成を指折り数えてまっています。

※おまな行事予定※

- 巡回体力テスト(後野分校)
スポーツ少年団ソフトボール大会(朝日中学校)
第六十五回定例村議会
第二十三回県民体育大会選考会
日本脳炎予防接種

# 国・県道の早期改良を要望

## 県政広聴員との対話集会

昭和四十一年に発足した県政広聴員制度は「愛情・対話・夢のある県政」の三つの柱をかかげ、成長と福祉の調和をはかりながら、次元の高い福祉県づくりをめざしています。この制度は本県独自のものです。このほど県広報課山田課長補佐一行が本村へ生(なま)の声を聞きに来村され、本村の広聴員三島藤市、登久雄両氏のほか、役場から総務課長企画室長らと交えて対話集会が開かれました。



広聴員との対話集会

性、国道・県道の改修の問題、トンネル内の照明不足の問題など数多くの要望が出された。なかでも、道路問題は突込んだ要望があり、国道一五七号線県道大納線・石徹白線の早期改良が本村開発の根本要因であると強調しました。なお、一行は現状視察のため、県道石徹白線(白山中居神社・朝日線)を上り検峠・油坂を経て本県と岐阜県の道路改良の比較などを参考に、見られ午後三時頃離村されました。

歯はできるものとみられている。ムシ歯の主犯は、もちろん砂糖で、口の中で発酵して乳酸になり、歯の表面のエナメル質をとく。だからムシ歯を防ぐには、食後すぐうがいをしたり、歯をみがいたりしなければ効果がない。現在、国民一人当たりの砂糖の消費量は年間約二五キロ、昭和五十年には三〇キロに達し、ムシ歯の数はいまの三倍になるだろうと推測されています。

**ムシバ予防デー**  
歯の衛生週間  
六月四日から十日まで  
むかしは「ムシ歯は夜つくられる」などといわれ、就寝前の歯みがきが、ムシ歯予防のきめ手とされてきたが、いまでは食後二〇分ぐらいの間にムシ



「むし歯」

## 税務大学校学生募集

### 金沢国税局・税務署

税務署の仕事は、国の財政をささぐ産業、経済、文化の向上発展や、社会福祉の充実などに直接寄与する重要なやりがいのある仕事です。税務大学校は、この重要な仕事に従事する職員を養成するため、一年間にわたる、一流大学教授や専任の教育官による専門教育を行います。在学中は、国家公務員としての給与(月額約三四、六〇〇円のほか年間約四、一カ月分の期末手当等)が支給され、教科書なども無償で交付されます。国税庁では、国家財政の重要部門である税務署に勤務しようという、気概に燃えた青年が、多数応募されることを期待しています。

#### 【募集要綱】

- ◆ 国家公務員採用初級試験(税務)合格者から採用しますが、同試験の募集要綱は次のとおりです。
- ◆ 受験資格 昭和27年4月2日から昭和30年4月1日まで生まれ男子
- ◆ 受付期間 7月5日(水)から7月20日(木)まで10月1日(日)
- ◆ 第一次試験 もよりの税務署または金沢国税局人事課(電話〇七六二一三一―二一三内線三一五)
- ◆ 問い合わせ先



## 日赤救助員の資格がとれる

### 水上安全法講習会

7月24日(27日)

水に親しむ時節となりました。溺れた人を救う方法を知るために!! 泳げない者に泳ぎを教えるために!! 次のところで講習があります。ところ、大野市開成中学校プールとき、7月24(27日)(四日間)申し込み受付は、当日会場で行ないますが、満十八才以上の方は誰でも受講できます。また受講料は無料で、しかも受講者には、日本赤十字社救助員として登録します。

主催 日赤福井県支部  
県、市町村教育委員会

## 「家庭の日」目標

社会のきままりをまもり、  
明るいまちや、むらをつくらう



### ◆国民年金◆

未加入の方はいませんか?!

35歳以上(強制加入)最後のチャンス

会社や工場に勤める方は厚生年金、郵便局や役場、学校、農協等は共济組合に、その他農業や自家営業の方は、一人のこらず国民年金に加入しなければなりません。みなさんの中に、未加入の方はいませんか? 保険料滞納の方もいませんか?

### 保険料の引き上げ

区分	現在の月額保険料	7月からの月額保険料
定額分	450円	550円
所得比例及び農業者年金加入者	800円	900円

### 年金額の引き上げ

区分	現在の年金額	7月からの年金額
障害年金	月額 10,000円	月額 11,000円
母子、遺児年金	◇ 7,600円	◇ 8,400円

6月30日までなら、この国民年金制度ができた昭和36年4月にさかのぼって加入できます。これは将来年金から漏れる方が一人もいないように特別の便宜を図った最後の機会です。三十五才以上六十才以下の未加入の方は、この機会に加入しないと、国民年金制度から見離されることになり、現在わが国では、お年寄りが急激に増加し、加えて、社会や経済の急激な変化により、若い人の考え方も大きく変わってきており、若い人が必ずしもお年寄りの面倒を見ることが限らない現状です。そこで、自分が働けなくなると息子や娘にたよらなくては行けるように、働けるうちに、いろいろな「老後の備え」をしてあげ、これに越したことはありません。また、国民年金は、老後の保障だけでなく、途中の事故等で死亡になったり、病气やけが等によって働けなくなったり、遺児になった子供にも支給されます。なお、7月分から保険料が次表のとおり五五〇円に引き上げられますが、反面、母子年金、障害年金の額も同時に増額されます。

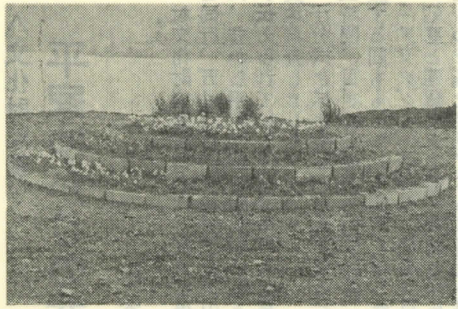
# 青年団長に山本一郎君

## 昭和47年度年間事業計画が決まる

愛称「ぶなの会」で親しまれている和泉村青年団では、去る五月二日、定例集會を開いて、昭和四十六年度の事業報告と決算の承認のあと、選挙によって昭和四十七年度の新役員を選出、予算と事業計画を決めました。

新しい役員と主な事業計画は次のとおりですが、今年、この会が発足してから四年目、それぞれ地道な活動が続けてきましたが、さらに発展するために、より多くの若者に呼びかけて会の主旨をよく説明し、一人でも多く参加してもらえよう、積極的に働きかけていくことを申し合わせました。

また、定例集會は、月の第一と第三の水曜日を当て、會員相互の親睦を図ることは勿論のこと、研修にも力を入れて、県内外で実施される研修会には、それぞれ年間一人一回は必ず参加して、視野を広げるとともに、村の将来についても、しっかり手をにぎり合



青年団(ぶなの会)の手になる観迎花壇

って、真剣に考えていくことを誓い合いました。

### ◎新しい役員

- 団長 山本一郎
- 副団長 井南幸子
- 書記 新井友子
- 会計 井南幸子

### ◎主な年間事業計画

- ▽ 国道一五七号線の花壇づくり
- ▽ 親睦と実益をかねた山菜とり
- ▽ 定例村議会の傍聴
- ▽ 老人福祉施設の慰問
- ▽ 研修会ならびに村外青年団との交歓会
- ▽ 敬老会に演芸を披ろう
- ▽ 盆おどり、フォークダンス大会
- ▽ 夏山登山
- ▽ キャンプ
- ▽ 公明選挙啓蒙運動
- ▽ 公共施設の清掃奉仕等

### 消防学校 一日入校

和泉村消防団は去る十七日、団長以下三十余名の消防団幹部が県消防学校へ「一日入校」し講習を受けました。午前十時、三輪校長の開校挨拶に基づいて、野路教官より消防法規則について講義を受けました。

午後は零時三十分より、防火査察および、避難訓練の心構えについて説明を受けたあと訓練塔において、救助袋と、ロープによる緊急避難方法について実技指導をうけました。

みんな、はじめての高層ビル避難訓練とあって真剣な表情で、一人一人がロープで降りるたびにほっと胸をなでおろしていました。去る十四日大阪千

日パート火災のように従業員らに緊急避難方法が徹底していないため、救助袋は完全に使えるものであったのに使用方法を間違え、何人かの墜死者を出す大惨事を起したあとだけに、本当に意義のある一日入校でありました。

### ◇これぞ存じ◇

### 最初の天気予報

「六月一日」

六月一日は気象記念日、明治八年(一八七五)のこの日、東京気象台(気象庁の前身)が正規の気象観測をはじめたのを記念して設けられたもので、観測場所は現在のホテル・オークラのあたりであったという。

天気図が作られたのは明治十六年(一八八三)天気予報が発表されはじめたのは、明治十七年のやほり六月一日からで、この日はわが国気象観測史上きわめて由縁の深いわけ。

最初の天気予報は「全国一般風ノ向キハ定リナシ、天気ハ変リ易シ但シ雨天勝チ」というもの。外人技師のクニッピンが出しているとのこと。

### いずれがアキツバタ?

アヤメ、ハナシヨウブ、カキツバタは、よく似ているので間違いやすい。ハナシヨウブとカキツバタは丈が六〇センチから九〇センチくらいあるのに

アヤメは三〇センチから、六〇センチくらいだから、まず丈であやめは区別できる。葉は、どれも扁平で剣状をしているが、カキツバタは葉の巾が広くアヤメは細く、ハナシヨウブは中央部が隆起しているの、見分けがつく。花の咲く時期は、アヤメが最も早く、ついでハナシヨウブ、カキツバタの順



### 梅雨入り

うっとおしい雨の季節がやってきました。梅雨は入りがあつて明けがないとかいわれますが、そういえば確かに暦の上では十一日が入梅とあつていくらながめても「出梅」はありません。古老の話によりますと、ゴロゴロ様が鳴るまでつゆは明けないといまは。雷雨を聞けば梅雨も明けるといふのは生活の知恵から割り出したことでしょうか、わたしたちが頼りにしている真理です。

つゆどきで一番大切なのは、先ず健康ですが、衣服の保管、食べ物、住居

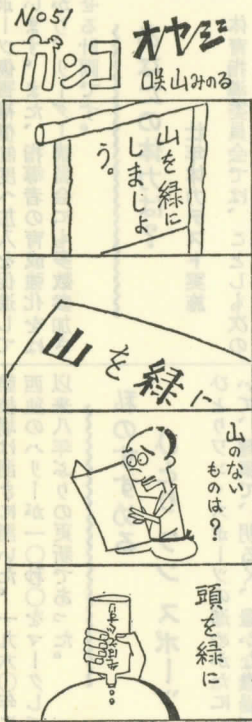
の清潔など私達の身のまわり一切にじゅうぶん注意して健康保持につとめたものです。

### みなつき(水無月)

「春だ、まだ寒い」……上では夏になりました。春の訪れを一番身に感じるのは、村を行きかう人々の服装です。だれもがそろそろコートやぬぎ白いシャツ姿や芽をふくような若草色、薄紅色の色彩を身につけはじめるとき、すれ違ふ人ごとに何かほのかな、春のおいといったようなものを感じます。それは、ちょうどあかちゃんのはほがポツと紅く染つたときのおのきれいな色どりを放つているように感じられるものです。私達の村でも近頃では都会と変わらない服装に、四季の区別などにも、あまりとやかくいうことなく、特に若い人達は全く自由で考えるようになり、派手な色で、だれということなく春には春らしい明るい色合いの物を求めます。それも美し現代に合い土地柄に合わせるとも美しく自然に調和するので。四季をめぐる自然に調和させていく、それが現代では農村であった和泉村も観光開発によって人の出入がはげしく、いろんな所からさまざまな衣裳で人波をさそうことがいつも見受けられます。

こうしたことからは昔は派手な物を着ると、「年のくせにあの人は派手な物を着て」とすぐに話題にのしあげられてしまします。現在ではだいたい分さういうことがうすれてきたようですが中年を過ぎると着る方もさういう気持がとれず、つい、じみになってしまします。外国人は年をとる程服装は派手な物を着るといふことを聞いていますが、衣裳によってその人の人生を少しでも若くえらせることができれば幸せです。

◇飲んで乗る あなたは天国 家族は地獄



◇ 抜かれても 抜き返えさずに マイペース (車)

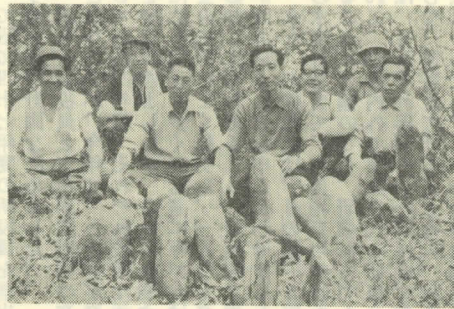
### 文化財調査

## 平家ゆかりの武者の墓を発見

### 小谷堂地蔵洞山頂探訪

村文化財調査委員会は、NHK係員と同行、五月八日、小谷堂地蔵洞山頂に、昔から平家ゆかりの武者の墓といひ伝えられている倭石で作られた墓を实地調査しました。

汗を拭き拭き険しい山道を登ること二時間、目ざす地蔵洞山頂に到着、一服する間もどかしく倭石を捜した。「アツタゾー」の声に一同勇気百倍一応墓と確認できる倭石数個で作られたもの三基を発見、さらに附近一帯を

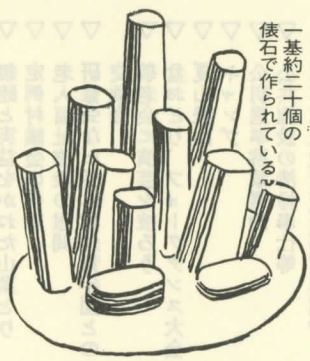


墓の前に喜びの調査員一行

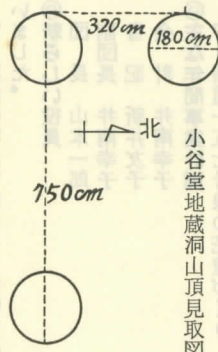
強くたくましく明るい

スポーツ少年の育成をめざして

本年度村スポーツ少年団行事として次のおり計画しました。  
6月25日(日) ソフトボール大会 (小学の部)  
8月6日(日) サッカーボール大会 (小学の部)  
バスケットボール大会(中学)



一基約二十個の倭石で作られている



小谷堂地蔵洞山頂見取図

10月8日(日) 第8回県スポーツ少年大会参加(小、中学)  
11月12日(日) 卓球大会(中学)  
10月~11月 スポーツテスト実施(小、中学)  
ことしは、スポーツ少年団全員がス

スポーツ傷害補償制度へ加入を促進していません。また、指導者の育成強化をはかり、リーダー講習会にも多数参加させる計画です。

### あなたの体力は?

#### 壮年体力テスト実施

体育指導委員会では、ことしも次のように壮年体力テストの実施を計画しました。

テストの内容は、反復横とび、垂直とび、握力、ジグザグドリブル、急歩の五種目と血圧測定もします。種目の内容は一度テストを受けた方はおわかりですが、競走でなく、一人で自分の力をためされるよう簡単に誰でも自分の力に合った結果が得られるような内容です。

日程については、区長さんを通じてお知らせしますから、三〇才以上の方は全員テストを受けられるようおすめします。

- 六月 中 後野分枝
- 七月 中 朝日小学校
- 八月 中 下山小学校
- 九月 中 大納小学校
- 十月 中 大納中学校

### 百メートル一〇秒のかべ

陸上競技で、長い間「人類のかべ」といわれていた百メートル一〇秒が昭和43年6月20日の夜(日本時間21日)米ザクラメントで行なわれた全米選手権で、ついに破られた。殊勲のランナーは、ジミー・ハインズ、チャリー・グリーン、ロニー・スミスの三選手でいずれもアメリカの黒人スプリンターかたい粘土質のシンダートラックがさいわいしたのと思われ、一挙に三人が九秒九の驚異的な記録を樹立、

競技場は湧きに湧いた。一九六〇年に西独のハリーが一〇秒〇をマークして以来八年ぶりの更新であった。

### 私のすすめ

#### ひとりワンスポーツ

ひとりワン・スポーツの進めかたについて、健康で、明るく、豊かな職場づくりを推進するため先ず簡単なラジオリレーから始めて見られたら如何がですか。人間好きさきらいの個性があります。ラジオリレーはごく短時間にだれでもできる簡単なものです。普通あさ六時に放送がありますから、それを利用して第一体操をおよそ三分間です。はじめのうちは身体が思う様に動きませんが、特に四十才をこすとなおさらですが、はじめは動かす程度の動作をくり返して一ヶ月位で自分でもおどろくほどに動きがよくなります。身体全体をバランスよく動かすことも朝のねむりから活動への転換もしてくれて、このあと散歩・朝食・読書・喫煙などその人なりの行動に移せばその日のすべりだしはきわめてよいことにつながりましょう。

### 人のうらみ

#### 【出生】

上大納 村下幸代子 幸治 長女  
高田美和 三好 長女  
山本英樹 享 三男

#### 【婚姻】

電源 加藤 征治  
角野 山出悦子

### マイカー

自家用車はいまや生活の必需品、三人に一人は免許証をもち、一家に一台

は車があるという御時勢、それとともにハイウエーの建設や、道路の拡幅整備はどんどん進められていく。おかげでレジャーを含めて、われわれの行動範囲はぐんとひろがった。だが時間が有効につかえ、能率的な仕事ができる。と感心するのはチョッと早計!!

たしかに目的地には早く行け、行動範囲は広がったが、月賦におわれ、維持する経費がまたバカにならない。動きまわる範囲がふれば余分にカネがかかるのは理の当然。それがイヤなら車なんか捨てて、のんびりかまえておればよいといっても、もはやそうもできない。マイカー族になったら、自分の仕事のスケールがそれだけ大きくなったのだと善意に解釈しても、このカネを浪費するドラ息子マイナス分はどこかで取り戻さねばなるまい。そういつているうちに、余っている時間は金で換算して動かかねばならないようになる。いいかえるなら、自分の意志にかかわりなく、時間を買わされている時代ともいえるか!!

どうせ買わされている時間なら、できるだけ有効に使うほかないとしても「きびしさ」があるだろうか。どうみても、これは亀が車にかわった浦島太郎の物語りであろう。



広報いずみについてのご感想、ご希望がありましたらどしどし、担当までお寄せ下さい。よりよき広報紙とするために。